

## 農林水産省、エン・ジャパンで 国際交渉や知財管理などに関わる3ポジションを公募！ —1次産業の輸出額5兆円に挑む「輸出・国際局」が専門人材を募集—

エン・ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木孝二）は、2023年6月8日（木）より、農林水産省 輸出・国際局の『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』を開始しました。当社が運営する採用支援サービスを通じ、「国際担当」「輸出担当」「知的財産担当」を公募します。下記、本プロジェクト概要と、輸出・国際局長 水野氏のコメントを紹介します。

ソーシャルインパクト採用 PROJECT by en

農林水産省が  
国際交渉・知財など  
3ポジションを公募。

農林水産省 × en エン・ジャパン

CHECK!

特設ページはこちら ⇒ [https://www.enjapan.com/project/maff\\_2306/](https://www.enjapan.com/project/maff_2306/)

### プロジェクト概要

農林水産省「輸出・国際局」は、2021年7月に「輸出機会を拡大する輸出促進」「食料安保を確保する国際交渉」を担う2部署の統合により誕生。現在、『2030年までに農林水産物・食品の輸出額を5兆円に引き上げる』というミッションに挑んでいます。

2022年の輸出額は1兆4148億円と過去最高額を更新し、輸出の拡大は進行中。しかし、目標とする「5兆円」にはまだ遠い状況です。日本の農林水産物をさらに広め、世界のマーケットを開拓していくには、専門人材の存在が不可欠。そこでエン・ジャパンと連携し、豊富な経験と知見を有する人材を広く募ることになりました。

今回公募を行なうのは、「国際担当」「輸出担当」「知的財産担当」の3ポジション。いずれも、「輸出入に関する民間の視点」「事業者としてのマーケティングの観点」等、省外出身者ならではの視点を活かした活躍が期待されています。昨年、初の公募を行なった同局。すでに民間企業からの入省者も活躍しており、中には入省後数ヶ月ながら、約30カ国が集まる場で日本代表として交渉を行なった方も。年次を問わず活躍できる同局で、日本の農林水産物の未来を担っていただける方からのご応募、お待ちしております。

## 募集要項

- ・ 募集職種：「国際担当」「輸出担当」「知的財産担当」
- ・ 応募受付サイト：『エン転職』『AMBI』『ミドルの転職』
- ・ 応募受付期間：2023年6月8日（木）～7月5日（水）
- ・ 特設ページ：[https://www.enjapan.com/project/maff\\_2306/](https://www.enjapan.com/project/maff_2306/)

## 農林水産省 輸出・国際局 局長 水野 政義氏 コメント



人口増加や新興国の経済成長を背景として、世界の食市場は急成長しています。こうした中、国内だけでなく、海外を視野に「マーケットイン」の発想で日本の農林水産物や食品の輸出を促進することは、日本の農業の生産基盤を将来にわたり守るために必要不可欠です。

さらに、昨今の国際情勢の中、食料安全保障や気候変動といった世界的な問題の解決に向けたルールメイキングも喫緊の課題となっています。輸出・国際局は、日本の農林水産物の輸出力強化の司令塔として、海外での販売力強化のための政策立案や事業者の皆様の輸出環境の整備、さらには植物の新品種の海外流出防止に向けた知的財産の保護・活用に取り組んでいます。

また、本年4月には、「G7宮崎農業大臣会合」を議長国として開催しました。国際会議の場で各国の代表と厳しい交渉に臨み、歓談を繰り返すことで、国境を越えて交流を広げることも可能です。

ここでは、答えのない課題の解決に向け、皆さんの知識や経験、語学力を活かせるチャンスが間違いなくたくさん待っています。私たちと一緒に、世界を舞台に挑戦してみませんか？発想力豊かな皆さんと働けることを楽しみにしています。

## 本プロジェクトにおける当社支援サービス

プレスリリースや特設ページ、Web広告での告知に加え、各求人サイトでの集客支援を行ないます。『エン転職』『AMBI』『ミドルの転職』とターゲットの異なる3つの求人サイトを活用することで、ターゲットへ網羅的に求人を届けます。

### 最適な母集団の形成・ブランディング



## 採用を通じて社会課題の解決に挑む『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』



社会的インパクトの大きな採用を全社横断で支援する一大プロジェクト。中央省庁の幹部候補、自治体の副市長やDX担当、さらにはNGO/NPO・スポーツ団体・志ある企業の中核メンバー…等々、さまざまな募集を「入職後の活躍」までこだわって支援しています。

<https://www.enjapan.com/>

プロジェクト参画のご相談、取材・セミナーの登壇依頼などお気軽にお問合せください。  
担当：中林 TEL：03-3342-6590 / MAIL：[social\\_impact@en-japan.com](mailto:social_impact@en-japan.com)

本ニュースリリースに関する問合せ先

広報担当：清水・高田・齊藤

<https://corp.en-japan.com/>

**エン・ジャパン株式会社**

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー  
TEL：03-3342-6590 MAIL：[en-press@en-japan.com](mailto:en-press@en-japan.com)